

# サンクション・パルス - 特別版

多くの産業における混乱 - 対ロシア制裁活動の分析

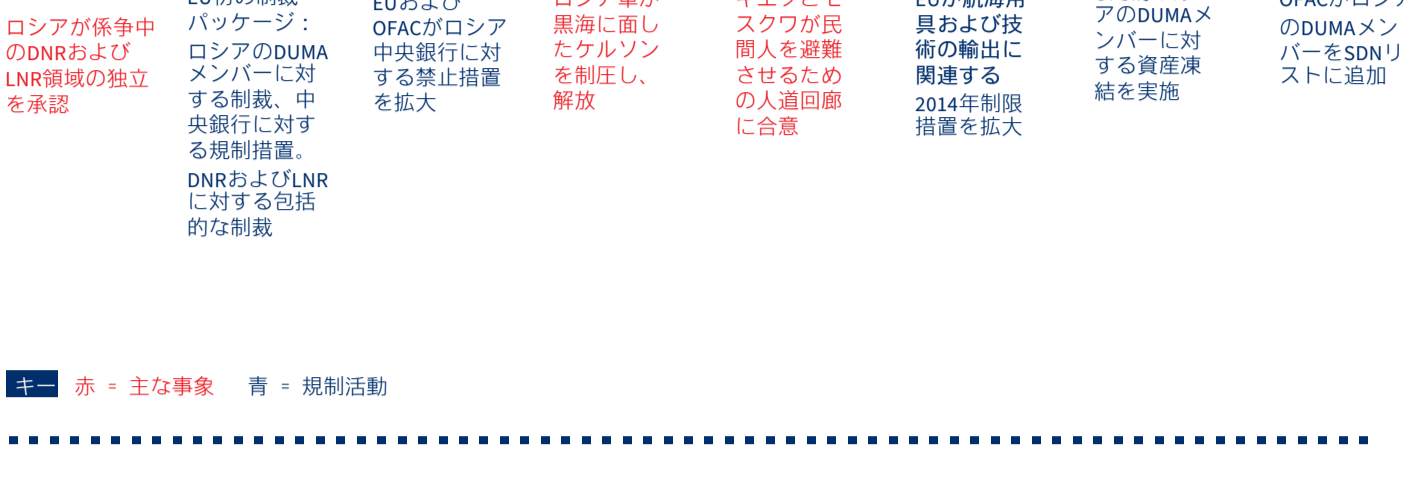


ウクライナ情勢を受けて、私たちは、かつてないグローバルな制裁活動を目の当たりにしています。そのスピードと規模は、コンプライアンスに関する歴史的な課題であり、近いうちに終わる気配がありません。

LexisNexis® Risk Solutionsは、制裁の状況がどの程度大きく変化したが、またコンプライアンス担当者にとって今現在、そして今後どのような影響があるかを理解すべく、2022年2月から3月にかけて、主な発動規制当局である欧州連合(EU)、外国資産管理室(OFAC)、英国金融制裁執行局(OFSI)の制裁データを分析しました。このインフォグラフィックにおけるデータは、2022年2月21日から3月31日の期間に関連するものです。

## 主な事象と規制の動きに関する時系列

2月20日、プーチン大統領は、ウクライナのドネツク人民共和国(DNR)とルガンスク人民共和国(LNR)の分離独立を認め、一連の軍事・規制を開始しました。

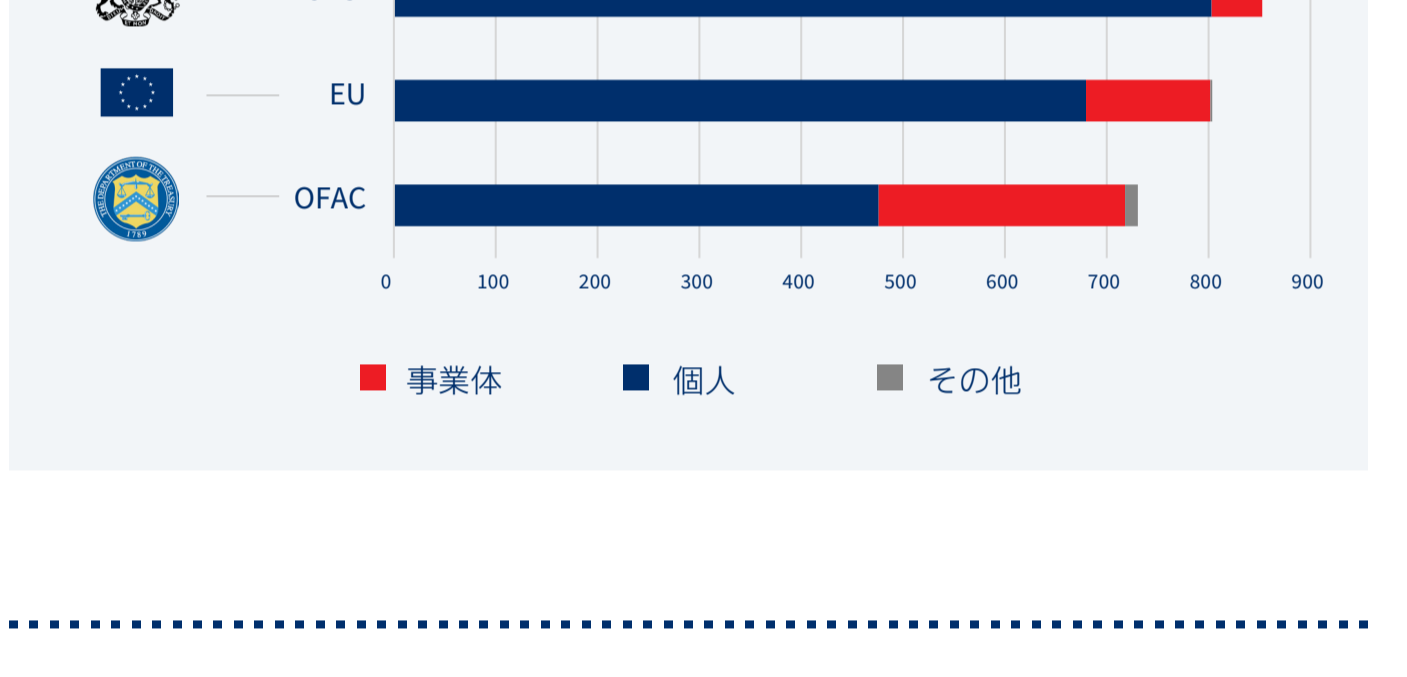
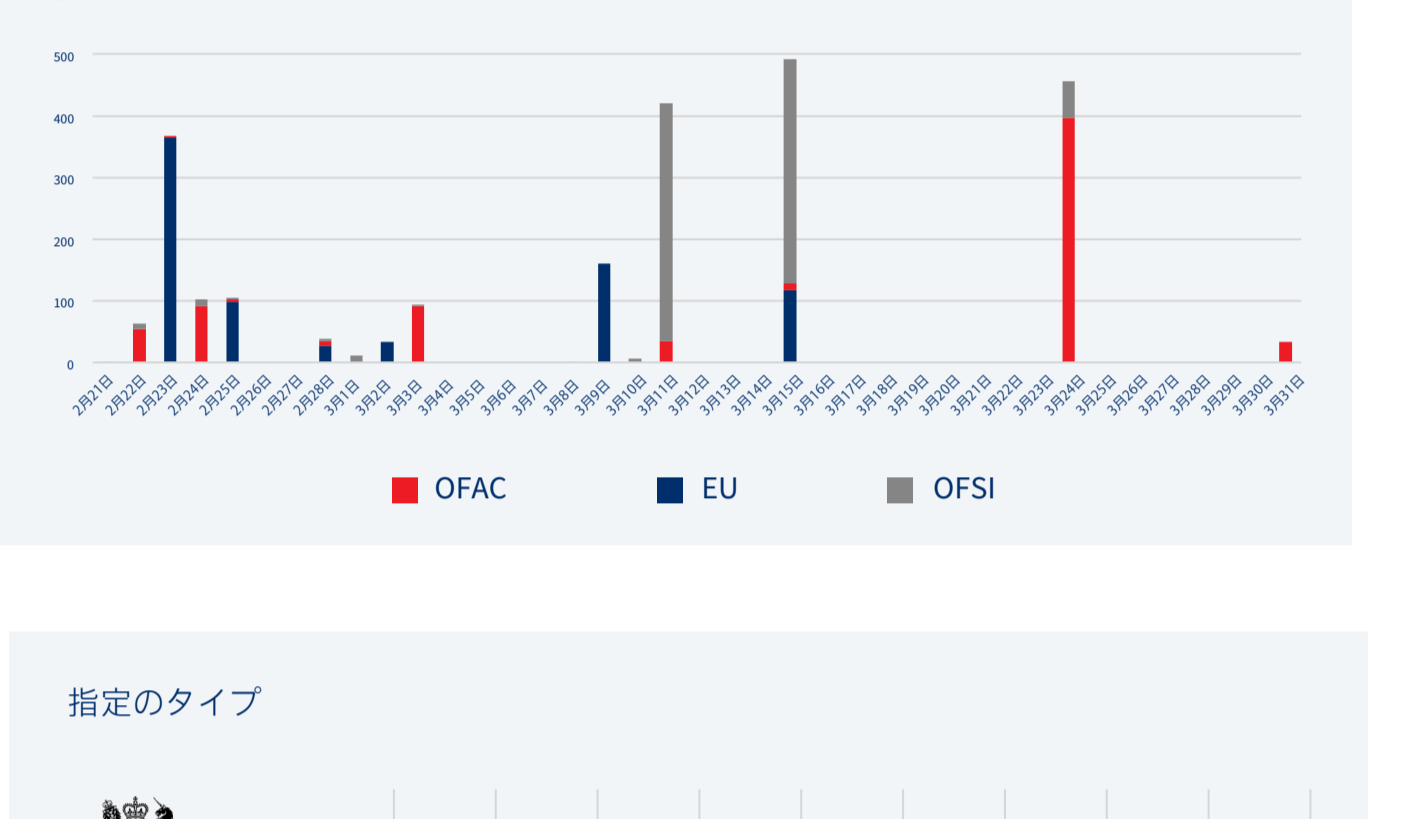
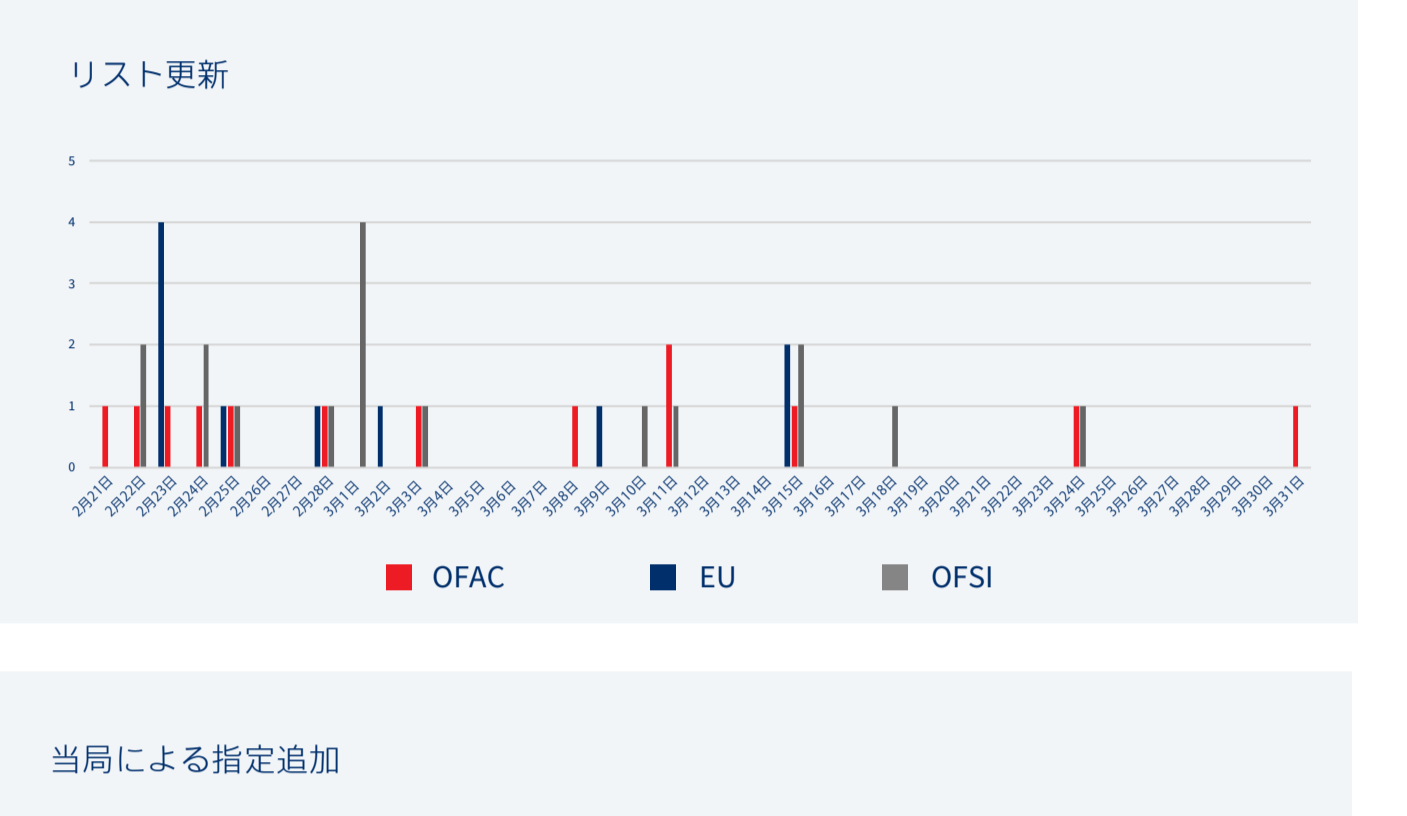


## 重要ポイント



## 時間経過に伴うリストの更新

制当局は6週間の間に大量のリスト更新を行いました、その多くは紛争の初期に集中しており、1日に数回更新されたリストもありました。



## 金融制裁を超えて

実施している措置は金融制裁だけではなく、下記の地図は、規制833/2014に基づくEUとの間の輸出入禁止を示しています。



上記の規制は、2022年2月と3月に実施されたものを指しています。EUのロシア産原油の一部輸入禁止を筆頭に、その後も追加規制が継続的に実施されています。

## 既存プログラムによる新たな状況への対応

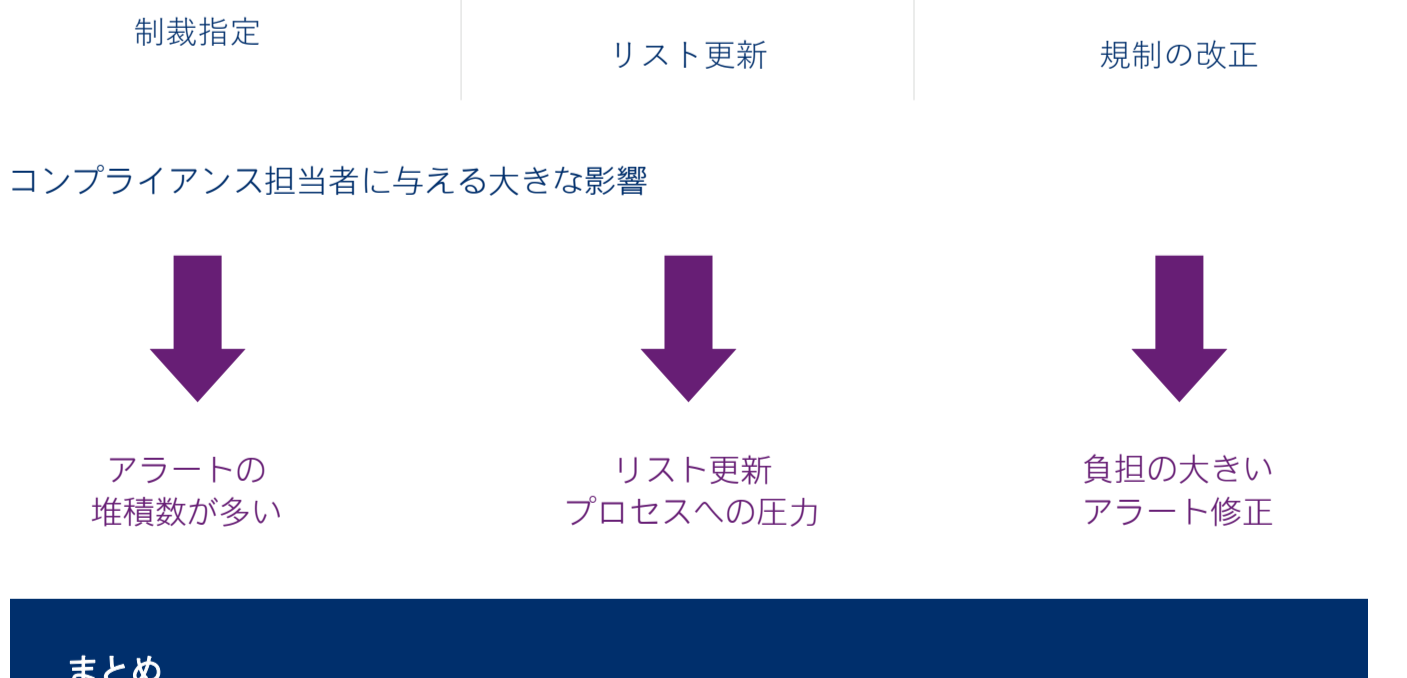
ロシアとウクライナの危機は、2014年のクリミア不法併合にさかのぼります。当時実施されたEU、米国、英国の制裁プログラムはその後維持されており、2022年における一連の行動の法的基盤になっています。



**国連の対応は?**  
OFAC、EU、OFSI(英国)と並んで、国連(UN)も制裁を実施し、定期的に最新情報を発表する主要な規制当局ですが、現状では国連は何もできない状態です。  
3月2日、国連総会(UNGA)で「ロシア連邦による2022年2月24日のウクライナでの特別軍事作戦の宣言を非難する」決議が採決されました。圧倒的な非難を浴びたにもかかわらず(加盟国193か国中141か国がこの決議を支持)、国連総会は制裁を発動する権限を有さず、その権限は、常任理事国すべての承認がある場合の国連安全保障理事会(UNSC)が有します。国連安全保障理事会ではロシアが拒否権を持つため、多数の国が独自の制裁対応を実施しました。

## 制裁コンプライアンスにおける課題の集大成

全体として、2022年のロシア関連の制裁措置の推移は、過去10年ほど観察された傾向と課題を拡大するものです。



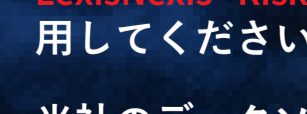
**まとめ**

- 今後数ヶ月間、どのような展開になるかは誰にも予測できませんが、ウクライナ情勢に関連した規制当局の活動のスピードと広がり、多くの産業における混乱を招き、特定の個人、企業、航空機、船舶、物品、場所との取引を制限するために事実上あらゆるタイプの制裁を展開しています。
- 数年前から観測されていた傾向が、一つのターゲットに照準を合わせて、数週間のうちに加速的に増幅されてきました。その最たる例が多国間制裁で、国連安全保障理事会でコンセンサスが得られない場合、各国が独自のプログラムを調整し、実施しています。直近では、2021年に米国、EU、英国、カナダがベラルーシに対して協調して制裁を行った際に、これが確認されました。ウクライナ情勢に対しては、米国、EU、英国が共同戦線を張り、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどの国々が続きました。多くの欧州諸国：ウクライナ、グルジア、スイス、ノルウェー、アイスランド、バルカン諸国がEUと足並みを揃え、専門家はウクライナとロシアそれぞれの小麦と肥料の生産規模が大きいことから、世界的な食糧危機が迫っていると警告しています。この欧州の紛争の影響は世界規模で、世界の貿易と経済に重大な影響を及ぼし、サプライチェーンや国際関係が長期的に混乱する可能性が高まっています。
- 政府は特定の外交政策目標を達成するためにこれらの制裁や制限を課していますが、民間企業にはそれを遵守する義務があり、その結果、大規模なコンプライアンスにおける課題が発生し、近い将来解消されそうにもありません。

制裁の状況は常に流動的です。制裁コンプライアンスプログラムには、これまで以上に質の高い監視リストデータを備えることが不可欠です。LexisNexis® Risk Solutionsのデータで、正確かつタイムリーな情報をご利用ください。

当社のデータソリューションは、規制と制裁の包括的なデータソースに向けた世界中の主要な制裁機関、法執行機関、メディアおよび金融規制当局の最新リストを提供します。

LexisNexis® Risk Solutions が貴社のコンプライアンス活動をどのようにサポートできるかをご説明させていただきます。詳細については、お問い合わせください。



LexisNexisおよびKnowledge BurstのロゴはRELX Inc.の登録商標です。  
Copyright © 2022 LexisNexis Risk Solutions Group.